

債権者 各位

平成〇年〇月〇日

住 所 〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇

〇〇司法書士事務所

認定番号 号

後記依頼者代理人司法書士 印

電 話 000-000-0000

F A X 000-000-0000

債務整理開始通知

冠省

当職は、この度、後記依頼者から依頼を受け、同人の債務整理につき司法書士法3条1項に定める裁判所提出書類作成業務、簡易裁判所における代理業務及び裁判外の和解業務を遂行することになりました。つきましては、次のことをお願いいたします。

1. 混乱を避けるため、今後、依頼者や家族、保証人への連絡や取立行為は中止願います。
2. 正確な負債状況を把握するため、依頼者（依頼者が保証債務を負っている場合には主債務者）の貴社との取引についての債権発生原因、債務残高、手形の有無等を別紙により、来る〇月〇日までに開示してください。
3. 本件についてのご連絡・お問い合わせは、書面により郵便又はFAXにてお願いいたします。電話でのご連絡・お問い合わせはお控えいただきますようお願いいたします。

追って、当職より債務整理方針等をご通知いたします。以上ご通知申し上げますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

草々

(注) 本通知は、時効中断事由として債務承認をするものではありません。

上記のとおり、債務整理を委任いたしました。貴社に対しましては大変ご迷惑をおかけいたしますが、今後の手続にご協力をお願いいたします。

なお、私が貴社に対し公正証書作成に関する委任状を提出している場合には、その委任は本書をもって撤回いたします。

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇

氏 名 〇 〇 〇 〇 (男・女) 印

生年月日 昭和〇年〇月〇日

平成 年 月 日

債権調査回答書

(債務者名)

住 所 〒 -

会社名

担当者

電 話

F A X

次のとおり回答します。

債権合計額		金	円
内訳	金額	発生原因	添付書類
番号1			
番号2			
番号3			
番号4			
番号5			
特記事項			

- (注) 1. 発生原因は、「平成〇年〇月〇日売買契約」「〇〇邸の工事請負代金」等、特定できる程度に記載してください。
2. 契約書、納品書、手形等がある場合には、そのコピーを添付してください。
3. 記入しきれない場合には、適宜の用紙に記載してください。
4. 相殺勘定の有無、担保物、所有権留保物等、その他、手続きに関する希望等がありましたら特記事項欄にご記入ください。